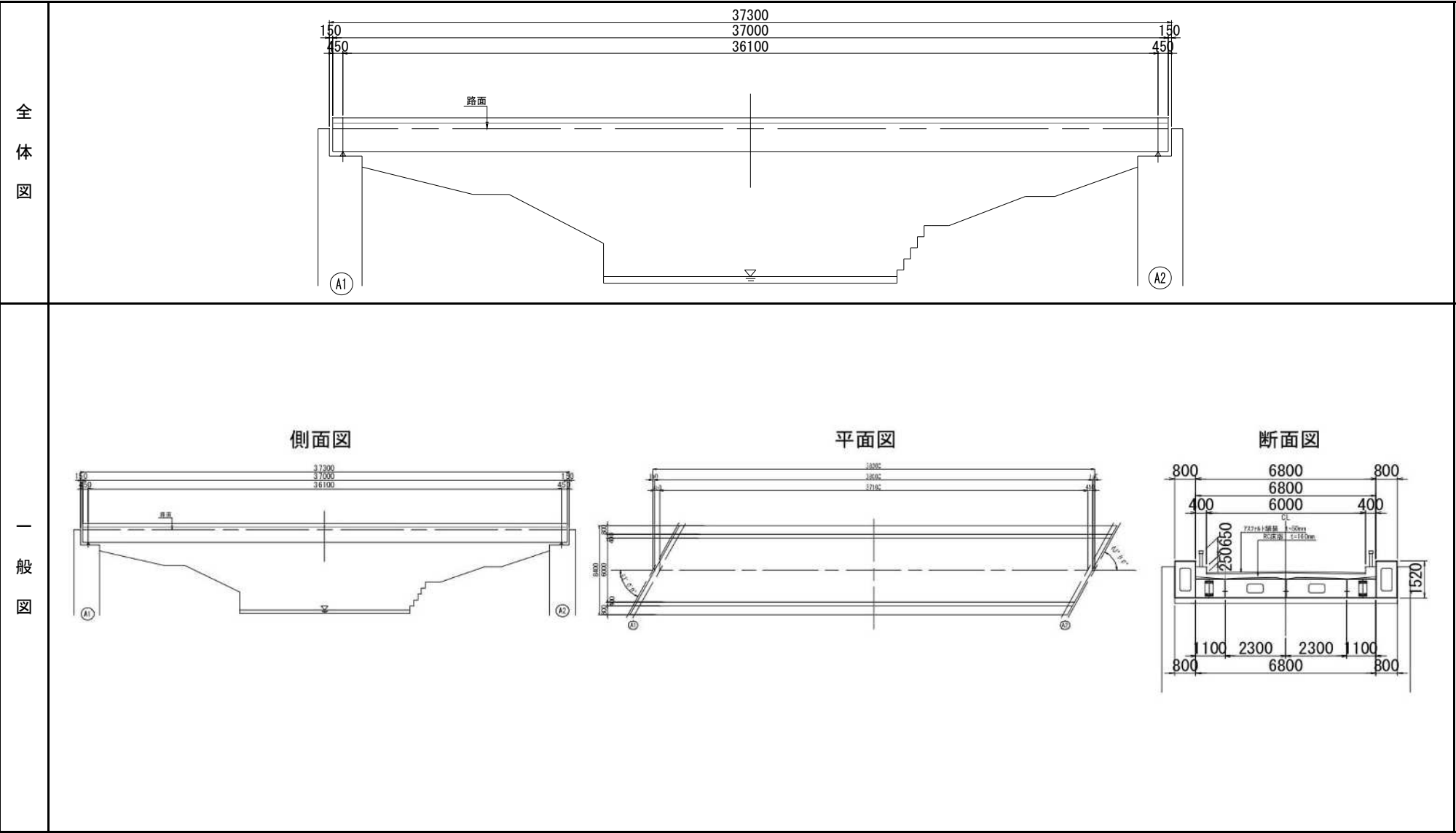


定期点検記録様式(その1) 橋梁の諸元と総合検査結果										起点側		緯度	35° 46′ 18.6″			終点側		緯度	35° 46′ 29.5″			橋梁ID		35. 77183, 139. 56903											
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋						路 線 名		市道第7022号線				管 轄		新座市				橋梁コード		KR-07													
所 在 地		自 新座市堀ノ内一丁目						距 離 標		自		-				都市整備部				調書更新年月日		2025年7月8日													
		至 新座市道場一丁目								至		-				道路課				現地確認年月日		2020年11月13日													
供用開始日		1978年3月		橋長		37. 30m		活荷重・等級		TL-14 2 等級			適用示方書		昭和40年 鋼道路橋合成桁設計施工指針(改訂) 昭和39年 道路橋下部構造設計指針(基礎の設計編)								交通条件		調 査 年		-								
上部構造形式		鋼溶接箱桁橋						幅員		全 幅 員		8. 40m		地覆幅		歩道幅		車道幅・車線		車道幅・車線		歩道幅			地覆幅		中央帯		中央分離帯		交 通 量		- 台		
										有効幅員		6. 00m		0. 40m				3. 00m		1		3. 00m			1				0. 40m						
下部構造形式		逆T式/逆T式						備考		点検会社:株式会社日建技術コンサルタント 点検方法:橋梁点検車 (BT-200) 支障物:有															大型混入率		- %								
基礎形式		鋼管杭								荷 重 制 限		- t																							
総合検査結果		健全度 (橋単位)		Ⅱ																		橋梁診断員				堀川 道広									
		本橋は1978年(昭和53年)竣工の鋼溶接箱桁橋である。竣工後42年が経過しており、以下の損傷が見受けられる。																																	
		上部工:主桁、横桁に腐食、防食機能の劣化が、主桁箱桁内部に落書き、火災跡が、床版に欠損が見られる。 これらの損傷は緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修を行う必要がある。」と判断する。 主桁箱桁内部に腐食、防食機能の劣化、床版に遊離石灰、ひびわれが見られる。 これらの損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、「速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。 主桁箱桁内部に残留物の放置が見られる。清掃等に対応可能な為、「維持工事で対応する必要がある。」と判断する。																																	
		下部工:堅壁に剥離が見られる。緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修を行う必要がある。」と判断する。 堅壁にひびわれが見られる。緊急性のある損傷ではないが、損傷に進行が見られる為、予防保全の観点から、「速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。 堅壁に不法投棄が見られる。清掃等に対応可能な為、「維持工事で対応する必要がある。」と判断する。																																	
		支承等:沓座モルタルにうき、欠損が見られる。これらの損傷は緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修を行う必要がある。」と判断する。 支承本体に腐食、防食機能の劣化が見られる。これらの損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、「速やかに補修等を行う必要がある。」と判断する。																																	
		橋 面:高欄に腐食、防食機能の劣化、変形、地覆にひびわれ、伸縮装置に腐食、舗装にひびわれが見られる。 これらの損傷は緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修を行う必要がある。」と判断する。																																	
		その他:排水管に排水不良が見られる。「維持工事で対応する必要がある。」と判断する。 添架物に腐食、防食機能の劣化が見られる。これらの損傷は緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い「状況に応じて補修を行う必要がある。」と判断する。																																	

定期点検記録様式(その2) 径間別一般図	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35. 77183, 139. 56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その3) 現地状況写真			径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35. 77183, 139. 56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
-------------	-------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

現 地 状 況 写 真	写真番号	1	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	2	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	3	撮影年月日	2020/11/13
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	正面 起点側から			メモ(必要に応じて)	側面 起点左			メモ(必要に応じて)	橋面 起点側から		
												
	写真番号	4	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	5	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	6	撮影年月日	2020/11/13
	径間番号	1			径間番号	1			径間番号	1		
	メモ(必要に応じて)	桁下面 起点側から			メモ(必要に応じて)	A1橋台			メモ(必要に応じて)	A2橋台		
												

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真				径間番号		1		起点側 緯度 35° 46' 18.6" 経度 139° 34' 8.5"		終点側 緯度 35° 46' 29.5" 経度 139° 33' 58.2"		橋梁ID 35.77183, 139.56903			
フリガナ 橋梁名		ヒノハシ 樋之橋		路線名		市道第7022号線		管理者		新座市都市整備部道路課		橋梁コード		KR-07	

現 地 状 況 写 真	写真番号	7	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	8	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	9	撮影年月日	2020/11/13	
	径間番号	1				径間番号	1				径間番号	1	
	メモ(必要に応じて)	A1支承 G1桁 固定				メモ(必要に応じて)	A2支承 G1桁 可動				メモ(必要に応じて)	A1伸縮装置 左側が起点	
													
	写真番号	10	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	11	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	12	撮影年月日	2020/11/13	
	径間番号	1				径間番号	1				径間番号	1	
	メモ(必要に応じて)	A2伸縮装置 左側が起点				メモ(必要に応じて)	橋歴板				メモ(必要に応じて)	塗装歴板	
													

定期点検記録様式(その3) 現地状況写真				径間番号		1		起点側 緯度 35° 46' 18.6" 経度 139° 34' 8.5"		終点側 緯度 35° 46' 29.5" 経度 139° 33' 58.2"		橋梁ID		35. 77183, 139. 56903	
フリガナ 橋梁名		ヒノハシ 樋之橋		路線名		市道第7022号線		管理者		新座市都市整備部道路課		橋梁コード		KR-07	

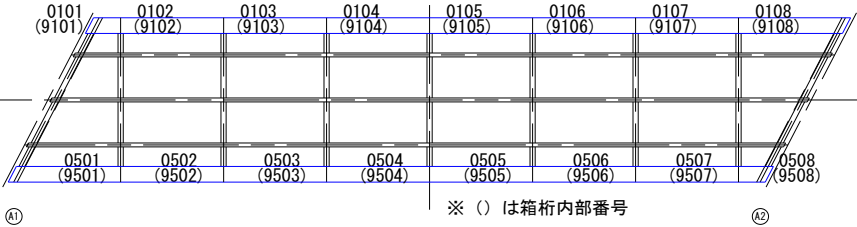
現 地 状 況 写 真	写真番号	13	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	14	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	15	撮影年月日	2020/11/13	
	径間番号	1				径間番号	1				径間番号	1	
	メモ(必要に応じて)	橋名板(漢字)				メモ(必要に応じて)	橋名板(かな)				メモ(必要に応じて)	交差河川名板(漢字)	
													
	写真番号	16	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	17	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	18	撮影年月日	2020/11/13	
	径間番号	1				径間番号	1				径間番号	1	
	メモ(必要に応じて)	交差河川名板(かな)				メモ(必要に応じて)	点検状況 点検方法: 橋梁点検車(BT-200)				メモ(必要に応じて)	作業状況 安全ミーティング実施状況	
													

定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

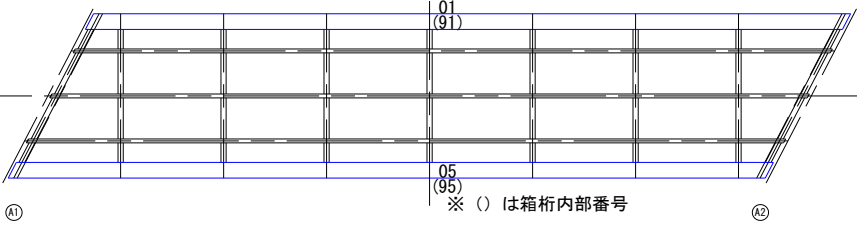
フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

部材番号図及び要素番号図

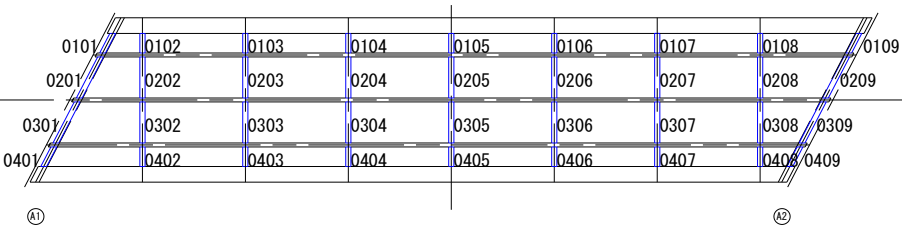
主桁 (Mg)
【要素番号図】



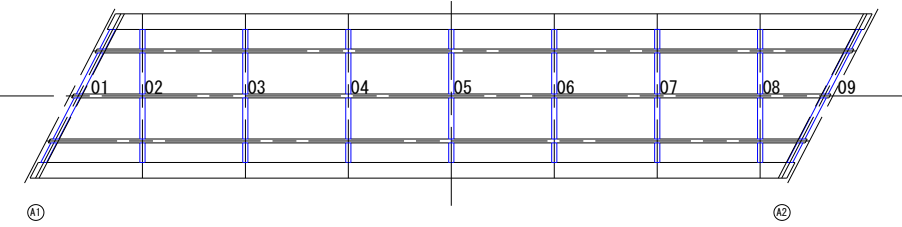
主桁 (Mg)
【部材番号図】



横桁 (Cr)
【要素番号図】

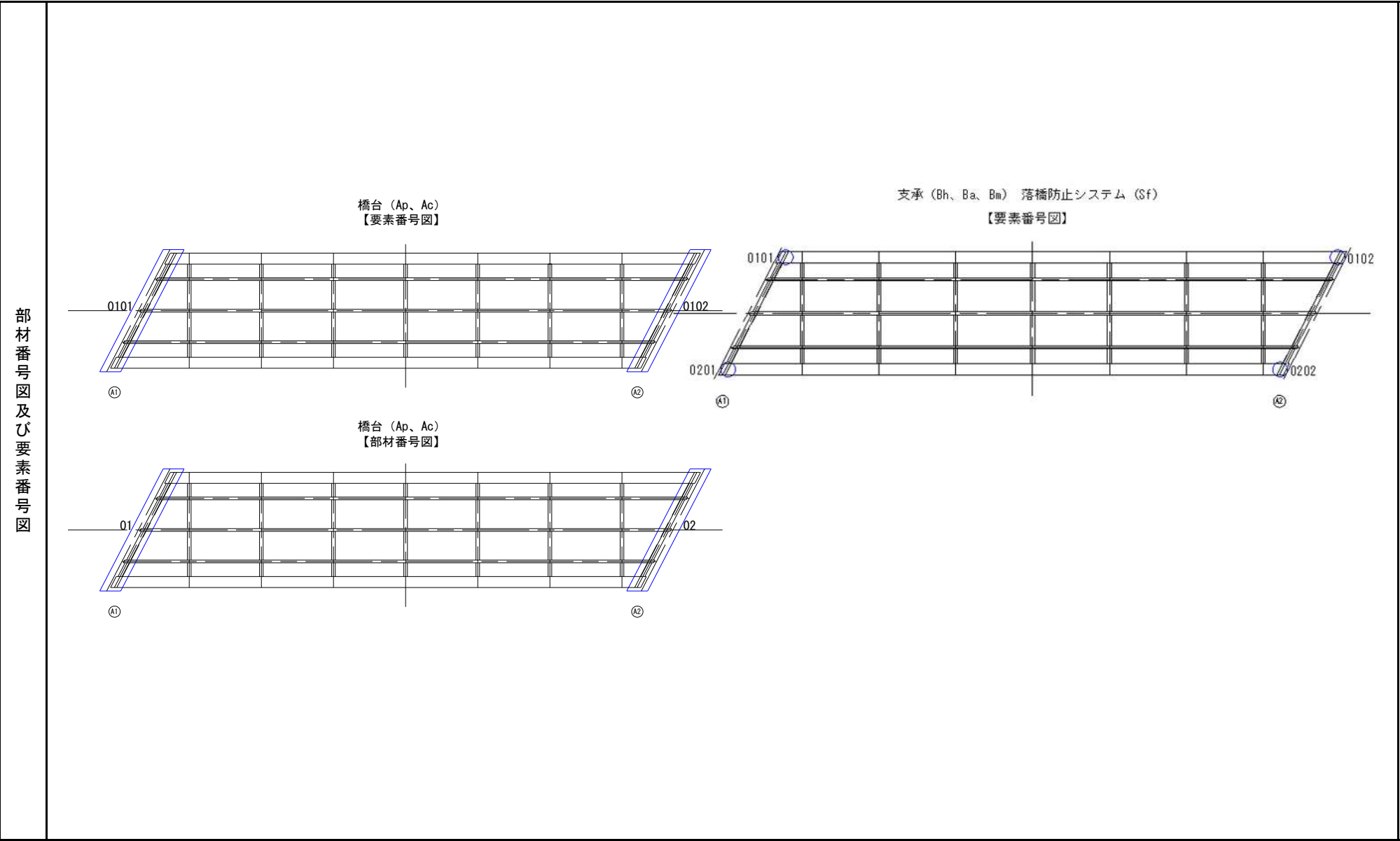


横桁 (Cr)
【部材番号図】



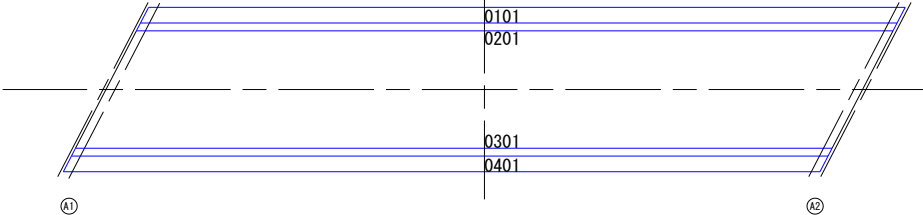
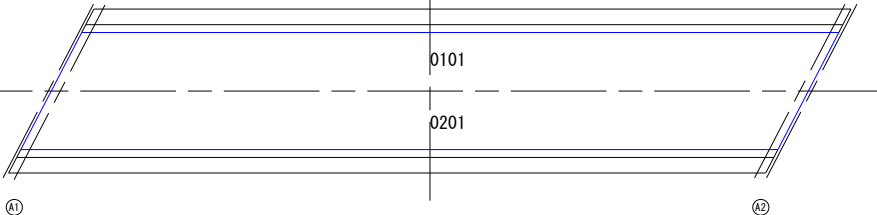
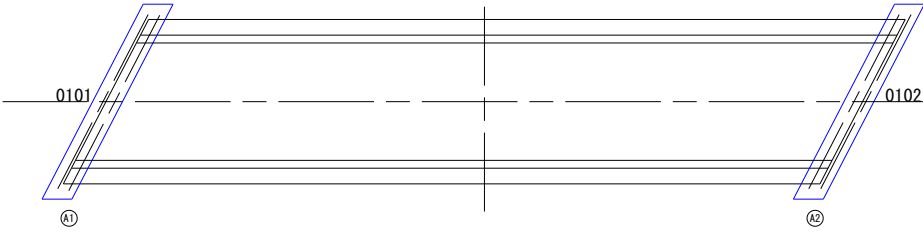
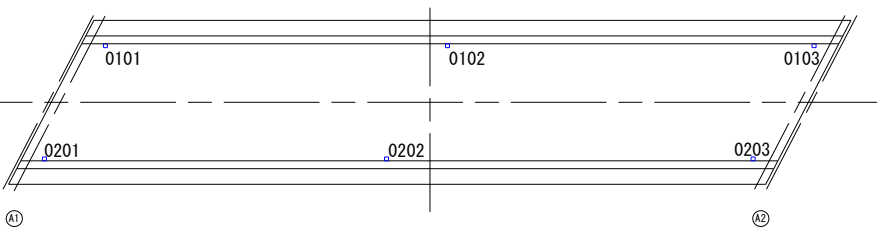
定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図			径 間 番 号	1	起点側		緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
							経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------



定期点検記録様式(その4) 部材番号図及び要素番号図	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

部 材 番 号 図 及 び 要 素 番 号 図												
	高欄 (Ra)、防護柵 (Gf)、地覆 (Fg) 【要素番号図】						舗装 (Pm) 【要素番号図】					
												
	伸縮装置 (Ej) 【要素番号図】						排水ます、排水管 (Dr、Dp) 【要素番号図】					
												

定期点検記録様式(その5) 状態把握の方法			径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 46′ 18.6″		終点側		緯度		35° 46′ 29.5″		橋梁ID		35.77183,139.56903	
									経度		139° 34′ 8.5″				経度		139° 33′ 58.2″					
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課			橋梁コード			KR-07				

近接目視による状態の把握ができていない箇所・近接目視によらない方法を講じた箇所

	部材名	部材番号	要素番号	理由	対応策・機器等の性能や条件
健全性の診断のための支援					
記録のための支援					

○近接目視又は打音、触診ができていない箇所及び近接目視によらない方法を講じた箇所を記載する。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 46′ 18.6″		終点側		緯度 35° 46′ 29.5″		橋梁ID		35.77183,139.56903			
										経度 139° 34′ 8.5″				経度 139° 33′ 58.2″							
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋				路 線 名		市道第7022号線				管理者		新座市都市整備部道路課				橋梁コード		KR-07	

健全度判定

損傷写真	写真番号	15	径間番号	1	部材名	主桁	部材番号	91
	損傷の種類	腐食,防食機能の劣化						
								
所見	箱桁継ぎ目からの漏水による腐食および防食機能の劣化が見られる。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。							
今回判定	部材毎の対策区分判定		C1		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定		B		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	

損傷写真	写真番号	20	径間番号	1	部材名	主桁	部材番号	95
	損傷の種類	腐食,防食機能の劣化						
								
所見	箱桁継ぎ目からの漏水による腐食および防食機能の劣化が見られる。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。							
今回判定	部材毎の対策区分判定		C1		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定		B		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見				径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 46′ 18.6″		終点側	緯度 35° 46′ 29.5″		橋梁ID	35.77183,139.56903		
								経度 139° 34′ 8.5″		経度 139° 33′ 58.2″								
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課			橋梁コード		KR-07	

健全度判定

	写真番号	24	径間番号	1	部材名	主桁	部材番号	95
	損傷の種類	その他(残留物)						
損傷写真								
	残留物の放置が見られる。 清掃等に対応可能な為、維持工事による補修を行うのが望ましい。							
所見								
今回判定	部材毎の対策区分判定		M		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定		M		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	

損傷写真	写真番号	31	径間番号	1	部材名	床版	部材番号	00
	損傷の種類	漏水・遊離石灰.床版ひびわれ						
								
所見	遊離石灰を伴うひびわれが見られる。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。							
今回判定	部材毎の対策区分判定		C1		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定		B		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見				径 間 番 号		1		起点側	緯度	35° 46′ 18.6″			終点側	緯度	35° 46′ 29.5″			橋梁ID	35.77183,139.56903		
									経度	139° 34′ 8.5″				経度	139° 33′ 58.2″						
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課			橋梁コード		KR-07				

健全度判定

写真番号		36	径間番号	1	部材名	縦壁	部材番号	01
損傷の種類		ひびわれ						
損傷写真								
	経年劣化によると推定されるひびわれが見られる。 緊急性のある損傷ではないが、損傷に進行が見られる為、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。							
所見								
今回判定	部材毎の対策区分判定		C1		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定		B		部材毎の健全性の診断		Ⅰ	

	写真番号	39	径間番号	1	部材名	縦壁	部材番号	02
	損傷の種類	その他(不法投棄)						
損傷写真								
所見	不法投棄が見られる。 清掃等に対応可能な為、維持工事による補修を行うのが望ましい。							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M			部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定	－			部材毎の健全性の診断		－	

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その6) 橋の健全性の診断に関する所見				径 間 番 号		1		起点側		緯度35° 46' 18.6"		終点側		緯度35° 46' 29.5"		橋梁ID		35.77183,139.56903	
								経度139° 34' 8.5"				経度139° 33' 58.2"							
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課			橋梁コード		KR-07		

健全度判定

損傷写真	写真番号	40	径間番号	1	部材名	支承本体	部材番号	00
	損傷の種類	腐食,防食機能の劣化						
								
所見	経年劣化によると推定される腐食および防食機能の劣化が見られる。損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。							
今回判定	部材毎の対策区分判定		C1		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	
前回判定	部材毎の対策区分判定		B		部材毎の健全性の診断		Ⅱ	

	写真番号	55	径間番号	1	部材名	排水管	部材番号	00
	損傷の種類	その他(排水不良)						
損傷写真								
所見	施工不良によると推定される排水不良(導水ビニール外れ)が見られる。 維持工事による補修を行うのが望ましい。							
今回判定	部材毎の対策区分判定	M			部材毎の健全性の診断	Ⅱ		
前回判定	部材毎の対策区分判定	－			部材毎の健全性の診断	－		

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

定期点検記録様式(その7) 対策区分判定結果(主要部材)	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46′ 18.6″	起点側	緯度	35° 46′ 29.5″	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34′ 8.5″		経度	139° 33′ 58.2″		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										診断結果				
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性		原 因		健全度 (部材単位)	所 見 等	
							区分B の損傷	区分C1 の損傷	区分C2 の損傷	更新		区分M の損傷	区分Eの損傷			区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定			推定
													区分E1 の損傷	更新	区分E2 の損傷						
S	S	主桁	Mg	01	e	e	防食機能の 劣化											⑦その他(製作・ 施工不良)	I	補修後の再劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	91	d	b		腐食										⑦その他(防水・ 排水工不良)	II	箱桁継ぎ目からの漏水による損傷と推定され る。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点か ら、速やかに補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	91	e	e		防食機能の 劣化										⑦その他(防水・ 排水工不良)	II	箱桁継ぎ目からの漏水による損傷と推定され る。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点か ら、速やかに補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	95	d	b		腐食										⑦その他(防水・ 排水工不良)	II	箱桁継ぎ目からの漏水による損傷と推定され る。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点か ら、速やかに補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	95	e	e		防食機能の 劣化										⑦その他(防水・ 排水工不良)	II	箱桁継ぎ目からの漏水による損傷と推定され る。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点か ら、速やかに補修を行うのが望ましい。	
S	S	主桁	Mg	95	e	e	その他										⑦その他の原因	I	悪戯による落書きの損傷である。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。		
S	S	主桁	Mg	95	e	e	その他										⑦その他の原因	I	火災による損傷である。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。		
S	S	主桁	Mg	95	e	e					その他						⑦その他の原因	II	残留物放置の損傷である。 清掃等に対応可能な為、維持工事による補修を 行うのが望ましい。		
S	S	横桁	Cr	03	e	e	防食機能の 劣化											⑦その他(品質の 経年劣化)	I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観 察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。	
S	S	横桁	Cr	06	b	b	腐食											⑦その他(防水・ 排水工不良)	I	漏水による損傷と推定される。 損傷は局部的であり緊急性はない為、状況に応 じて補修を行うのが望ましい。	

定期点検記録様式(その8) 対策区分判定結果(様式(その7)に記載以外の部材)	径 間 番 号	1
---	---------	---

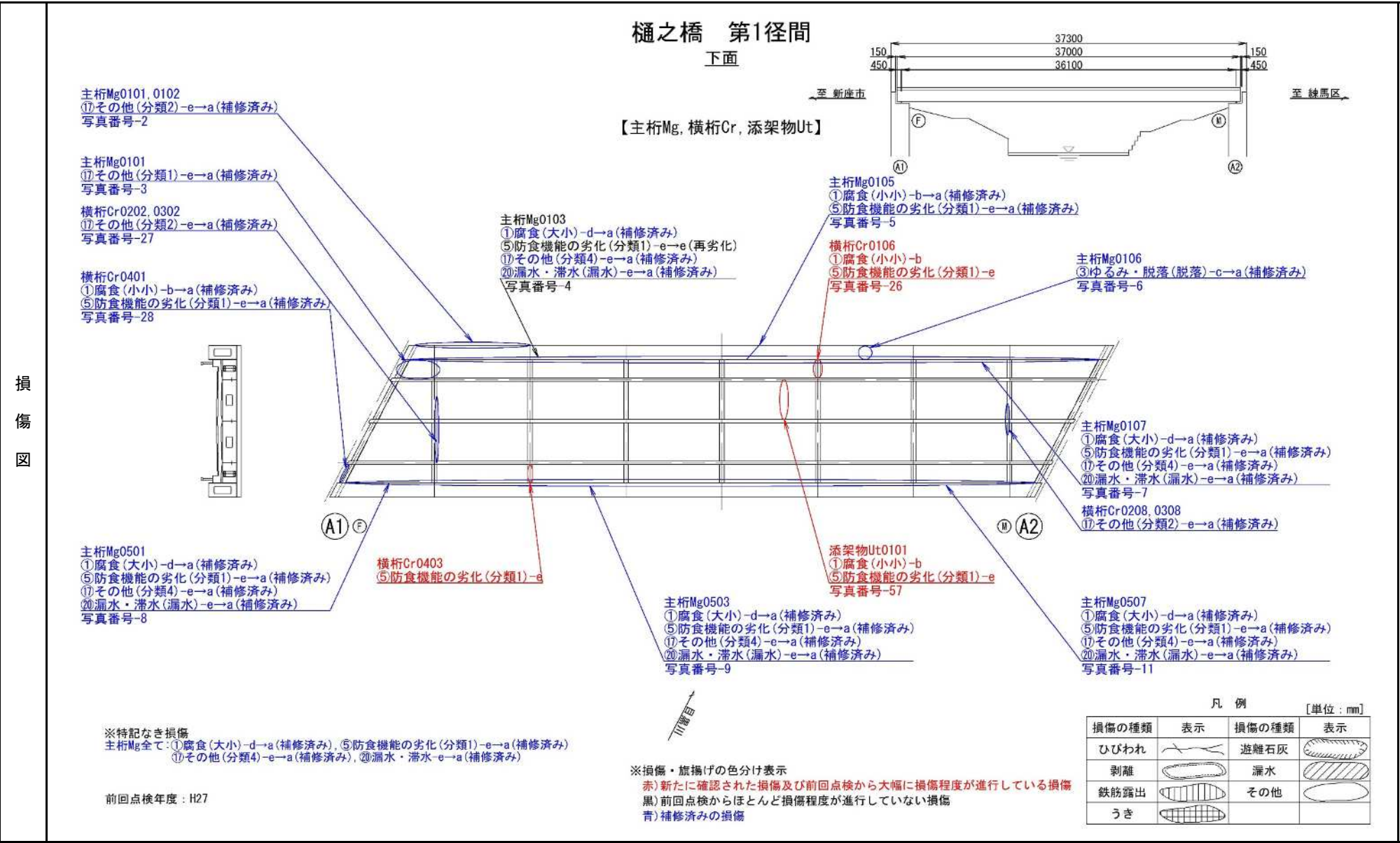
起点側	緯度	35° 46′ 18.6″	起点側	緯度	35° 46′ 29.5″	橋梁ID	35.77183,139.56903
	経度	139° 34′ 8.5″		経度	139° 33′ 58.2″		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷の程度		対策区分										診断結果			
		名称	記号	部材 番号	最大	最小	補修等の必要性				維持工事で 対応する必要性	緊急対応の必要性			詳細調査の 必要性		原 因		健全度 (部材単位)	所 見 等
							区分B の損傷	区分C1 の損傷	区分C2 の損傷	更新		区分M の損傷	区分Eの損傷		区分S1 の損傷	区分S2 の損傷	確定	推定		
													区分E1 の損傷	更新						
B	S	支承本体	Bh	00	d	d		腐食											Ⅱ	経年劣化による損傷と推定される。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。
B	S	支承本体	Bh	00	e	e		防食機能の劣化											Ⅱ	経年劣化による損傷と推定される。 損傷に進行は見られないが、予防保全の観点から、速やかに補修を行うのが望ましい。
B	C	畜産モルタル	Bm	00	e	e	うき												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
B	C	畜産モルタル	Bm	00	e	e	変形・欠損												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	高欄	Ra	00	c	c	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	高欄	Ra	00	e	e	防食機能の劣化												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	高欄	Ra	00	c	c	変形・欠損												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	C	地覆	Fg	00	c	c	ひびわれ												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	S	伸縮装置	Ej	00	c	c	腐食												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。
R	A	舗装	Pm	00	c	c	舗装の異常												I	経年劣化による損傷と推定される。 緊急性のある損傷ではない為、引き続き経過観察を行い状況に応じて補修を行うのが望ましい。

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
-------------	-------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



損傷図

樋之橋 第1径間

下面

【床版Ds】

床版Ds0202
⑧漏水・遊離石灰-d→d
⑪床版ひびわれ-d→d (h' ターン1) [W=0.2]
(一部再劣化)
写真番号-31

床版Ds0102
⑪床版ひびわれ-d→d (h' ターン2) [W=0.2] (一部再劣化)

床版Ds0106
⑧漏水・遊離石灰-d→a (補修済み)
⑪床版ひびわれ-d→c (h' ターン1) [W=0.1]
写真番号-29, 30

床版Ds0206
⑧漏水・遊離石灰-d
⑪床版ひびわれ-d→d (h' ターン1) [W=0.1]
写真番号-32

床版Ds0407
⑧漏水・遊離石灰-d→d
⑪床版ひびわれ-d→d (h' ターン1) [W=0.1] (一部補修済み)
写真番号-35

床版Ds0405
⑧漏水・遊離石灰-d
⑪床版ひびわれ-d→d (h' ターン1) [W=0.1]

床版Ds0403
⑧漏水・遊離石灰-d→a (補修済み)
⑪床版ひびわれ-d→a (補修済み)
写真番号-33

床版Ds0405
②3変形・欠損(欠損)-c [200×50]
写真番号-34

※特記なき損傷
⑪床版ひびわれ-dの評価の要素番号全て:⑧漏水・遊離石灰-d→d

前回点検年度: H27

※損傷・旅揚げの色分け表示

赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷
黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷
青) 補修済みの損傷

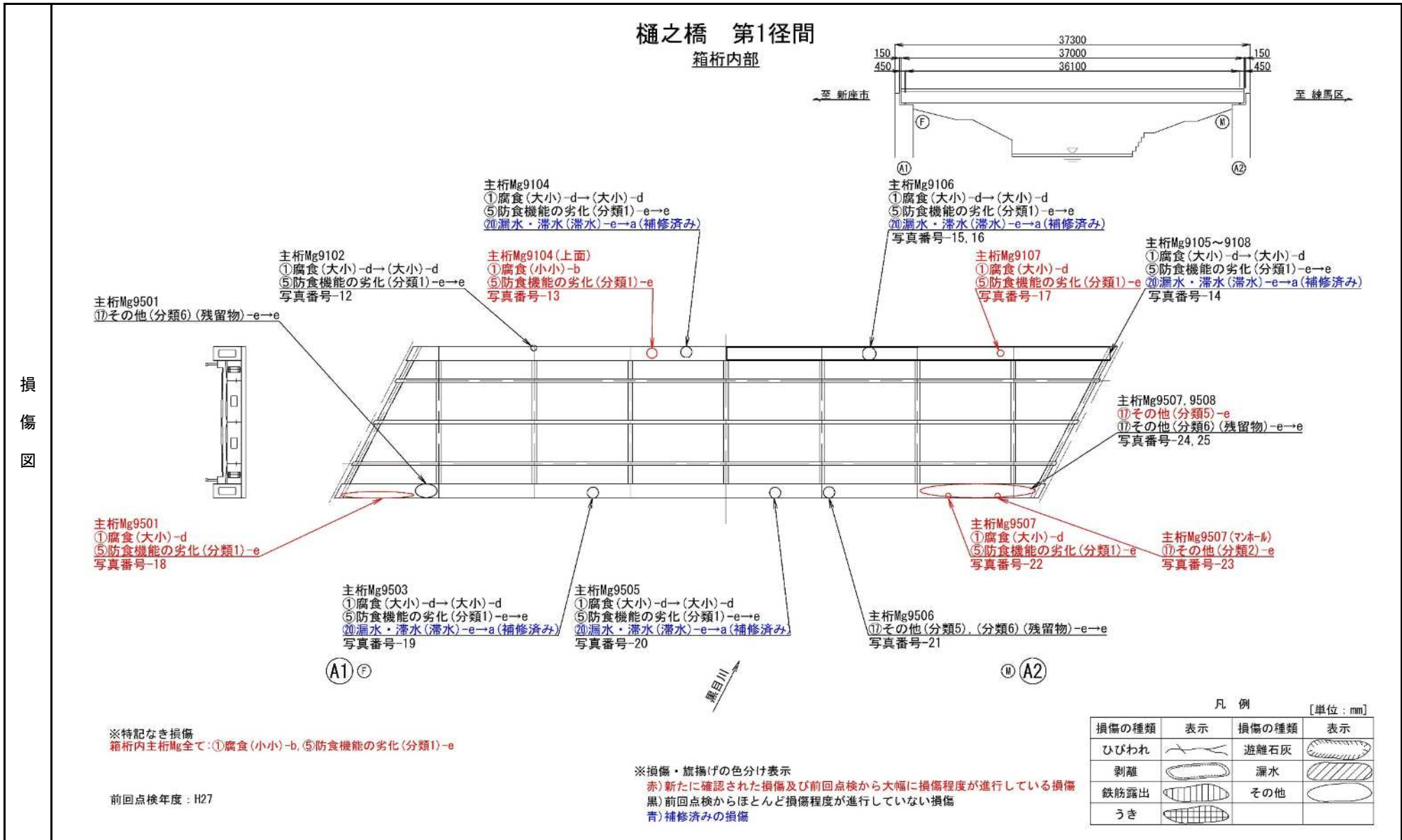
凡 例

[単位: mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
-------------	-------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
-------------	-------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------

損傷図

樋之橋 第1径間
A1橋台

支承本体Bh0101, 0201 (箱桁内セットルト)
①腐食(大小)-d→(大小)-d
⑤防食機能の劣化(分類1)-e→e
写真番号-40

伸縮装置Ej0101
排水管Dp0201
⑩その他(分類6)(排水不良)-e→a(補修済み)
写真番号-56

縦壁Ac0101
⑥ひびわれ(小小)-b→(大小)-d(ハタニ)
[W=0.1→0.3]
写真番号-36

排水管Dp0101
⑪その他(分類6)(排水不良)-e
写真番号-55

縦壁Ac0101
⑦剥離・鉄筋露出-c→c[100×150]
写真番号-37

※損傷・旗揚げの色分け表示
赤) 新たに確認された損傷及び前回点検から大幅に損傷程度が進行している損傷
黒) 前回点検からほとんど損傷程度が進行していない損傷
青) 補修済みの損傷

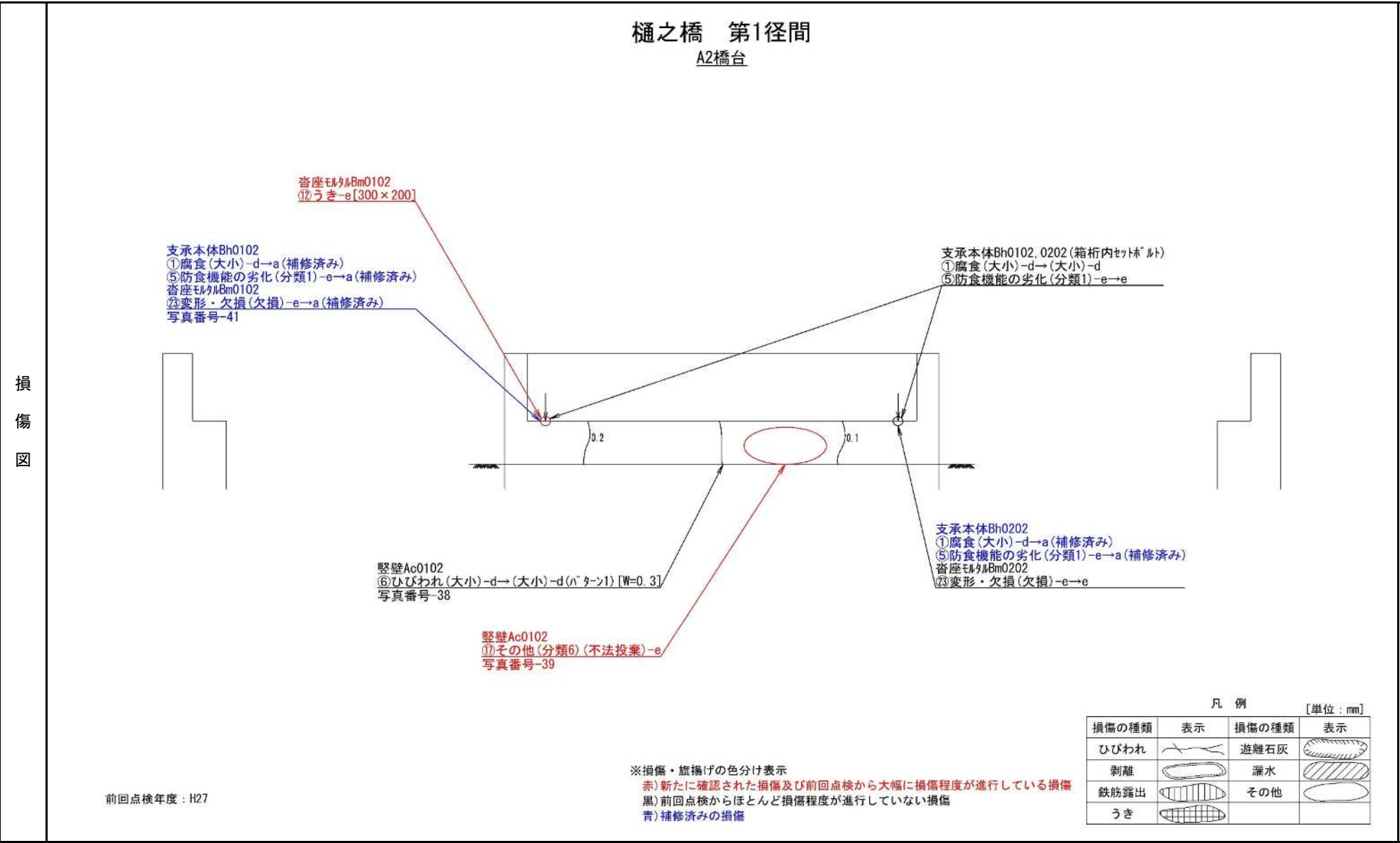
前回点検年度: H27

凡例 [単位: mm]

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ		遊離石灰	
剥離		漏水	
鉄筋露出		その他	
うき			

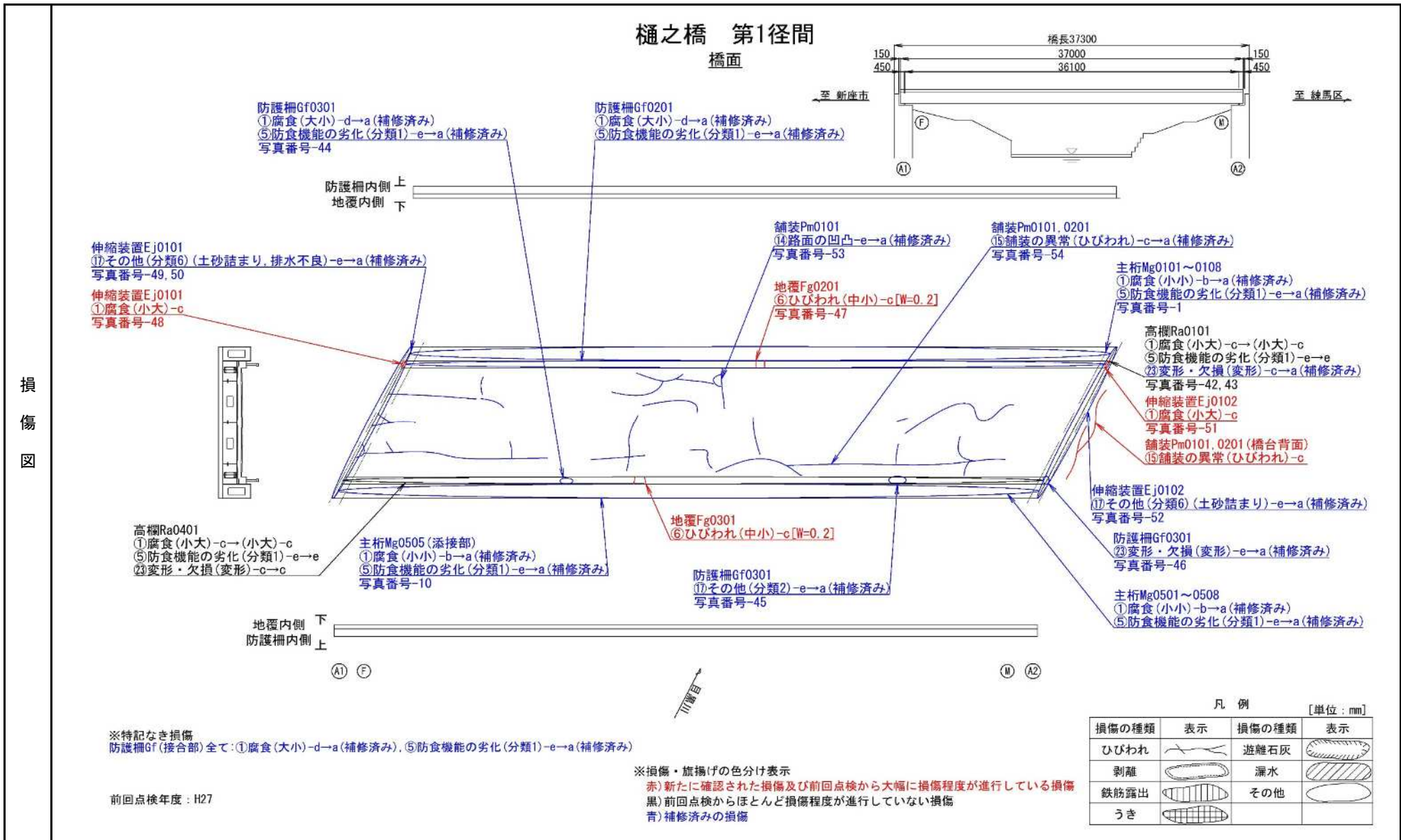
データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
-------------	-------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



データ記録様式(その9) 損傷図	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
-------------	-------------	-----	-----------	-----	-------------	-------	-------



データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真

写真番号	1	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-8	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0101~0108	部材名	主桁	要素番号	0101~0108	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			b								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁の腐食および防食機能の劣化は補修済みである。				防食機能の劣化-e				
				前回点検年度:H27年度							
写真番号	2	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-1	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0101,0102	部材名	主桁	要素番号	0101,0102	部材名		要素番号	
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			e								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁の落書きは補修済みである。				落書き				
				前回点検年度:H27年度							

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1
--------------------	------	---

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真

写真番号	3	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-2	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0101	部材名	主桁	要素番号	0101	部材名		要素番号	
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			e								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁の不法占拠は補修済みである。				不法占拠				
				前回点検年度:H27年度							
写真番号	4	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-3	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0103	部材名	主桁	要素番号	0101~0108	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁の腐食およびシール材の脱落、漏水は補修済みである。また、防食機能の劣化は補修後再劣化している。Mg0101~0108も同様。				防食機能の劣化~e 漏水・滞水~e その他(シール材の脱落)~e				
				前回点検年度:H27年度							

データ記録様式(その10) 損傷写真			径 間 番 号	1	起点側		緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
							経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	7	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-7	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
	部材名	主桁	要素番号	0107	部材名	主桁	要素番号	0107	部材名		要素番号	
	損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				d								
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 主桁の腐食および防食機能の劣化、シール材の脱落、漏水は補修済みである。				防食機能の劣化-e 漏水・滞水-e その他(シール材の脱落)-e				
				前回点検年度:H27年度								
	写真番号	8	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-9	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
	部材名	主桁	要素番号	0501	部材名	主桁	要素番号	0501	部材名		要素番号	
	損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				d								
				メモ				メモ				メモ
				【今回点検(R2)記載内容】 主桁の腐食および防食機能の劣化、シール材の脱落、漏水は補修済みである。				防食機能の劣化-e 漏水・滞水-e その他(シール材の脱落)-e				
				前回点検年度:H27年度								

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真

写真番号	9	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-11	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0503	部材名	主桁	要素番号	0503	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁の腐食および防食機能の劣化、シール材の脱落、漏水は補修済みである。				防食機能の劣化-e 漏水・滞水-e その他(シール材の脱落)-e				
前回点検年度:H27年度											
写真番号	10	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-13	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	0505	部材名	主桁	要素番号	0505	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			b								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁(添接部)の腐食および防食機能の劣化は補修済みである。				防食機能の劣化-e 写真は主桁0505の部材(添接部上面)				
前回点検年度:H27年度											

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真

写真番号	14	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-19	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	9105～9108	部材名	主桁	要素番号	9105～9108	部材名		要素番号	
損傷の種類	漏水・滞水	損傷程度	a	損傷の種類	漏水・滞水	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			e								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 滞水は補修済みである。また、主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ①腐食(大小)-d ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 前回点検からの進行は見られない。				水深40mm 腐食-d 防食機能の劣化-e 箱桁内排水、水抜き穴の設置による対策が望ましい。 箱桁内部				
前回点検年度:H27年度											
写真番号	15	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-17	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	9106	部材名	主桁	要素番号	9106	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。また、滞水は補修済みである。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e ②漏水・滞水(滞水)-a 前回点検からの進行は見られない。				防食機能の劣化-e 漏水・滞水-e 箱桁内部				
前回点検年度:H27年度											

データ記録様式(その10) 損傷写真			径 間 番 号	1	起点側		緯度	35° 46′ 18.6″	終点側		緯度	35° 46′ 29.5″	橋梁ID	35.77183,139.56903
					経度	139° 34′ 8.5″		経度	139° 33′ 58.2″					
フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋		路 線 名	市道第7022号線		管理者	新座市都市整備部道路課			橋梁コード	KR-07			
備考														

損傷写真

写真番号	16	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-18	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	17	撮影年月日	2020/11/13
部材名	主桁	要素番号	9106	部材名	主桁	要素番号	9106	部材名	主桁	要素番号	9107
損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	d
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d								
			メモ				メモ				メモ
			写真15の近接写真				前回-17の拡大写真 箱桁内部				【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷
前回点検年度:H27年度											
写真番号	18	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	19	撮影年月日	2020/11/13	写真番号		撮影年月日	
部材名	主桁	要素番号	9501	部材名	主桁	要素番号	9503	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
							d				
			メモ				メモ				メモ
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷				【前回点検(H27)記載内容】 ①腐食(大小)-d ⑤防食機能の劣化(分類1)-e ⑥漏水・滞水(滞水)-e 【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 また、滞水は補修済みである。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e ⑥漏水・滞水(滞水)-a 前回点検未撮影箇所				

データ記録様式(その10) 損傷写真			径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真	写真番号	20	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-21	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	21	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	主桁	要素番号	9505	部材名	主桁	要素番号	9505	部材名	主桁	要素番号	9506
	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	その他	損傷程度	e
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				d				e				
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。また、滞水は補修済みである。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e ②漏水・滞水(滞水)-a 前回点検からの進行は見られない。				防食機能の劣化-e 漏水・滞水-e 主桁添接部Mg9503も同様の損傷 箱桁内部				【前回点検(H27)記載内容】 ⑪その他(分類5)(火災跡)-e ⑪その他(分類6)(残留物)-e 【今回点検(R2)記載内容】 主桁に火災跡および残留物が見られる。 前回点検未撮影箇所
	前回点検年度:H27年度											
	写真番号	22	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	23	撮影年月日	2020/11/13	写真番号		撮影年月日	
	部材名	主桁	要素番号	9507	部材名	主桁	要素番号	9507	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度		
			前回損傷程度				前回損傷程度					
			メモ				メモ					
			【今回点検(R2)記載内容】 主桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 主桁(マンホール)に落書きが見られる。 新規損傷					

データ記録様式(その10) 損傷写真			径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	24	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-23	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	25	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	主桁	要素番号	9507,9508	部材名	主桁	要素番号	9507,9508	部材名	主桁	要素番号	9507
	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	その他	損傷程度	e
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				e				e				
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 主桁に残留物および新たに火災跡が見られる。 ⑦その他(分類5)(火災跡)-e 前回点検からの進行は見られない。				残留物 箱桁内部				写真24の別アングル
	前回点検年度:H27年度											
	写真番号	26	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	27	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-25	撮影年月日	2015/9/1
	部材名	横桁	要素番号	0106	部材名	横桁	要素番号	0202	部材名	横桁	要素番号	0202,0302
	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
							e					
			メモ				メモ				メモ	
			【今回点検(R2)記載内容】 横桁に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 横桁の落書きは補修済みである。 Cr0302も同様。				落書き	
前回点検年度:H27年度												

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1
--------------------	------	---

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真

写真番号	28	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-24	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
部材名	横桁	要素番号	0401	部材名	横桁	要素番号	0401	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			b								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 横桁の腐食および防食機能の劣化は補修済みである。				防食機能の劣化-e				
				前回点検年度:H27年度							
写真番号	29	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-26	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	30	撮影年月日	2020/11/13
部材名	床版	要素番号	0106	部材名	床版	要素番号	0106	部材名	床版	要素番号	0106
損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	c	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	c
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d								
			メモ				メモ				
			【今回点検(R2)記載内容】 床版にひびわれが見られる。 遊離石灰は補修済みである。 ⑧漏水・遊離石灰-a 前回点検からの進行は見られない。 ※前回点検のひびわれの損傷程度をd→cに変更した。				漏水・遊離石灰-d 1方向のひびわれ、遊離石灰が見られる。				
				前回点検年度:H27年度							

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1
--------------------	------	---

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真	写真番号	31	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-27	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	32	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	床版	要素番号	0202	部材名	床版	要素番号	0202	部材名	床版	要素番号	0206
	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				d								
				メモ								
				【今回点検(R2)記載内容】 床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。 ⑧漏水・遊離石灰-d 前回点検よりひびわれの一部に再劣化が見られる。				【今回点検(H27)記載内容】 ⑪床版ひびわれ-d(ハターン1) 【今回点検(R2)記載内容】 床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。 [W=0.1mm] ⑧漏水・遊離石灰-d 前回点検未撮影箇所				
	前回点検年度:H27年度				前回点検年度:H27年度				前回点検年度:H27年度			
	写真番号	33	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-28	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	34	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	床版	要素番号	0403	部材名	床版	要素番号	0403	部材名	床版	要素番号	0405
	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	a	損傷の種類	床版ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				
d												
メモ												
【今回点検(R2)記載内容】 床版の遊離石灰を伴うひびわれは補修済みである。				【今回点検(R2)記載内容】 床版に欠損が見られる。 [200×50mm] 新規損傷								
前回点検年度:H27年度				前回点検年度:H27年度				前回点検年度:H27年度				

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真

写真番号	35	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	36	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-30	撮影年月日	2015/9/1
部材名	床版	要素番号	0407	部材名	豎壁	要素番号	0101	部材名	豎壁	要素番号	0101
損傷の種類	漏水・遊離石灰	損傷程度	d	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	b
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			d				b				
			メモ				メモ				
			【前回点検(H27)記載内容】 ⑧漏水・遊離石灰-d ⑩床版ひびわれ-d(ハターン) 【今回点検(R2)記載内容】 床版に遊離石灰を伴うひびわれが見られる。 ⑩床版ひびわれ-d(ハターン) 前回点検よりひびわれの一部は補修済みである。 前回点検未撮影箇所				【今回点検(R2)記載内容】 豎壁にひびわれが見られる。 [W=0.3mm] 前回点検よりひびわれ幅に進行が見られる。				メモ ひびわれ幅0.1mm
前回点検年度: H27年度											
写真番号	37	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	38	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-31	撮影年月日	2015/9/1
部材名	豎壁	要素番号	0101	部材名	豎壁	要素番号	0102	部材名	豎壁	要素番号	0102
損傷の種類	剥離・鉄筋露出	損傷程度	c	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	d
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
			c				d				
			メモ				メモ				
			【前回点検(H27)記載内容】 ⑦剥離・鉄筋露出-c 【今回点検(R2)記載内容】 豎壁に剥離が見られる。 [100×150mm] 前回点検からの進行は見られない。				【今回点検(R2)記載内容】 豎壁にひびわれが見られる。 [W=0.3mm] 前回点検からの進行は見られない。				メモ ひびわれ幅0.1～0.3mm
前回点検年度: H27年度											

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	39	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	40	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-33	撮影年月日	2015/9/1
	部材名	縦壁	要素番号	0102	部材名	支承本体	要素番号	0101	部材名	支承本体	要素番号	0101
	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類	腐食	損傷程度	d
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 縦壁に不法投棄が見られる。 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 支承本体(箱桁内セットボルト)に腐食および防食機能の劣化が見られる。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e Bh0201も同様。 前回点検からの進行は見られない。				【今回点検(R2)記載内容】 防食機能の劣化-e 支承本体(セットボルト)Bh0102・0201・0202も同様の損傷
	前回点検年度:H27年度											
	写真番号	41	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-32	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
	部材名	支承本体	要素番号	0102	部材名	支承本体	要素番号	0102	部材名		要素番号	
損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度		
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			メモ				メモ					
			【今回点検(R2)記載内容】 支承本体の腐食および防食機能の劣化、 寄座モルタルの欠損は補修済みである。				防食機能の劣化-e 寄座モルタルBm0102 変形・欠損-e 支承本体Bh・寄座モルタルBm0202も同様の損傷					
前回点検年度:H27年度												

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	42	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-34	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日					
	部材名	高欄	要素番号	0101	部材名	高欄	要素番号	0101	部材名		要素番号					
	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類		損傷程度					
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度				
				c				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 高欄に腐食および防食機能の劣化が見られる。また、変形は補修済みである。 ⑤防食機能の劣化(分類1)-e 23変形・欠損(変形)-a 前回点検からの進行は見られない。				防食機能の劣化-e 変形・欠損-c				メモ				
				前回点検年度:H27年度												
	写真番号	43	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-35	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日					
	部材名	高欄	要素番号	0101	部材名	高欄	要素番号	0101	部材名		要素番号					
	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類		損傷程度					
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度					
			c				メモ				メモ					
			写真42の別アングル				防食機能の劣化-e 変形・欠損-c				メモ					
			前回点検年度:H27年度													

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	44	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-36	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
	部材名	防護柵	要素番号	0301	部材名	防護柵	要素番号	0301	部材名		要素番号	
	損傷の種類	腐食	損傷程度	a	損傷の種類	腐食	損傷程度	d	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				d								
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 防護柵の腐食および 防食機能の劣化は補 修済みである。				防食機能の劣化-e				
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	45	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-37	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	46	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	防護柵	要素番号	0301	部材名	防護柵	要素番号	0301	部材名	防護柵	要素番号	0301
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	変形・欠損	損傷程度	a	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			e									
			メモ				メモ					
			【今回点検(R2)記載内容】 防護柵の落書きは補 修済みである。				落書き 防護柵接合部は腐食 -d、防食機能の劣化- e					
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真	写真番号	47	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	48	撮影年月日	2020/11/13	写真番号		撮影年月日	
	部材名	地覆	要素番号	0201	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名		要素番号	
	損傷の種類	ひびわれ	損傷程度	c	損傷の種類	腐食	損傷程度	c	損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				
				【今回点検(R2)記載内容】 地覆にひびわれが見られる。 [W=0.2mm] 新規損傷				【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置に腐食が見られる。 新規損傷				メモ
	写真番号	49	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-39	撮影年月日	2015/9/1	写真番号		撮影年月日	
	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名		要素番号	
	損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類		損傷程度	
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			e									
			メモ				メモ					
			【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置の土砂詰まりおよび排水不良は補修済みである。				土砂詰まり				メモ	
前回点検年度:H27年度												

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	50	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-40	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	51	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0101	部材名	伸縮装置	要素番号	0102
	損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	腐食	損傷程度	c
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				e				前回損傷程度				
				メモ				メモ				
				写真50の別アングル				土砂詰まり 排水不良				
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	52	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	53	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-41	撮影年月日	2015/9/1
	部材名	伸縮装置	要素番号	0102	部材名	舗装	要素番号	0101	部材名	舗装	要素番号	0101
	損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	路面の凹凸	損傷程度	a	損傷の種類	路面の凹凸	損傷程度	e
				前回損傷程度				前回損傷程度				
e				前回損傷程度								
メモ				メモ								
【前回点検(H27)記載内容】 ⑦その他(分類6)(土砂詰まり)-e 【今回点検(R2)記載内容】 伸縮装置の土砂詰まりは補修済みである。 前回点検未撮影箇所				【今回点検(R2)記載内容】 舗装の段差は補修済みである。								
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真	径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	54	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-42	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	55	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	舗装	要素番号	0101,0201	部材名	舗装	要素番号	0101,0201	部材名	排水管	要素番号	0101
	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	a	損傷の種類	舗装の異常	損傷程度	c	損傷の種類	その他	損傷程度	e
				前回損傷程度				前回損傷程度				
				c								
				メモ								
				【今回点検(R2)記載内容】 舗装のひびわれは補修済みである。								
					前回点検年度:H27年度							
	写真番号	56	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	前回-43	撮影年月日	2015/9/1	写真番号	57	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	排水管	要素番号	0201	部材名	排水管	要素番号	0201	部材名	添架物	要素番号	0101
損傷の種類	その他	損傷程度	a	損傷の種類	その他	損傷程度	e	損傷の種類	腐食	損傷程度	b	
			前回損傷程度				前回損傷程度					
			e									
			メモ									
			【今回点検(R2)記載内容】 排水管と伸縮装置の排水不良は補修済みである。									
				排水不良 排水管Dp0101・伸縮装置Ej0101の排水管も同様の損傷 排水が橋台に直接接触している。								
				前回点検年度:H27年度								

データ記録様式(その10) 損傷写真			径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
	経度	139° 34' 8.5"				経度	139° 33' 58.2"					

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	1101	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1102	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1103	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	主桁	要素番号	0101	部材名	主桁	要素番号	0105	部材名	主桁	要素番号	0501
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			メモ				メモ				メモ	
			損傷なし 主桁 Mg0101,0102,0104 縦桁 St0201~0204				損傷なし 主桁 Mg0105~0108 縦桁 St0205~0208,0305~0308				損傷なし 主桁 Mg0501~0504 縦桁 St0401~0404	
	写真番号	1104	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1105	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1106	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	主桁	要素番号	0505	部材名	横桁	要素番号	0101	部材名	横桁	要素番号	0105
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
			前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度	
			メモ				メモ				メモ	
			損傷なし 主桁 Mg0505~0508 縦桁 St0405~0408				損傷なし 横桁 Cr0101~0104,0201~0204,0301~0304,0401,0402,0404				損傷なし 横桁 Cr0105,0107~0109,0205~0209,0305~0309,0405~0409	

データ記録様式(その10) 損傷写真			径 間 番 号	1	起点側		緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
							経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	1107	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1108	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1109	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	床版	要素番号	0201	部材名	床版	要素番号	0301	部材名	床版	要素番号	0403
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			
			メモ			メモ						
			損傷なし 床版 Ds0201			損傷なし 床版 Ds0301			損傷なし 床版 Ds0403			
	写真番号	1110	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1111	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1112	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	胸壁	要素番号	0101	部材名	胸壁	要素番号	0102	部材名	アンカーボルト	要素番号	0101
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
			前回損傷程度			前回損傷程度			前回損傷程度			
			メモ			メモ						
			損傷なし 胸壁 Ap0101			損傷なし 胸壁 Ap0102			損傷なし アンカーボルト Ba0101 省座モルタル Bm0101			

データ記録様式(その10) 損傷写真			径間番号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	1113	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1114	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1115	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	アンカーボルト	要素番号	0102	部材名	アンカーボルト	要素番号	0201	部材名	アンカーボルト	要素番号	0202
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし アンカーボルト Ba0102				損傷なし アンカーボルト Ba0201 沓座モルタル Bm0201				損傷なし アンカーボルト Ba0202
	写真番号	1116	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1117	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1118	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	防護柵	要素番号	0201	部材名	防護柵	要素番号	0301	部材名	排水ます	要素番号	0101
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 防護柵 Gf0201				損傷なし 防護柵 Gf0301				損傷なし 排水ます Dr0101

データ記録様式(その10) 損傷写真			径間番号	1	起点側		緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
							経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋梁名	ヒノハシ 樋之橋	路線名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損傷写真	写真番号	1119	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1120	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1121	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	排水ます	要素番号	0102	部材名	排水ます	要素番号	0103	部材名	排水ます	要素番号	0201
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 排水ます Dr0102				損傷なし 排水ます Dr0103				損傷なし 排水ます Dr0201
	写真番号	1122	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1123	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1124	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	排水ます	要素番号	0202	部材名	排水ます	要素番号	0203	部材名	排水管	要素番号	0102
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 排水ます Dr0202				損傷なし 排水ます Dr0203				損傷なし 排水管 Dp0102

データ記録様式(その10) 損傷写真			径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
備考							

損 傷 写 真	写真番号	1125	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1126	撮影年月日	2020/11/13	写真番号	1127	撮影年月日	2020/11/13
	部材名	排水管	要素番号	0103	部材名	排水管	要素番号	0202	部材名	排水管	要素番号	0203
	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a	損傷の種類	NON	損傷程度	a
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ
				損傷なし 排水管 Dp0103				損傷なし 排水管 Dp0202				損傷なし 排水管 Dp0203
	写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日		写真番号		撮影年月日	
	部材名		要素番号		部材名		要素番号		部材名		要素番号	
	損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度		損傷の種類		損傷程度	
				前回損傷程度				前回損傷程度				前回損傷程度
				メモ				メモ				メモ

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)			径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	0101	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0102	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0103	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	0104	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0105	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0106	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0107	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0108	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0501	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0502	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0503	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0504	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0505	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0506	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0507	a				NON	
S	S	主桁	Mg	0508	a				NON	
S	S	主桁	Mg	9101	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	9101	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9102	d				腐食	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)					径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 46′ 18.6″ 経度 139° 34′ 8.5″		終点側		緯度 35° 46′ 29.5″ 経度 139° 33′ 58.2″		橋梁ID		35.77183,139.56903	
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課				橋梁コード		KR-07		
工種	材料	部材種別			損傷程度				損傷 パターン	損傷の種類	分類									
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位													
S	S	主桁	Mg	9102	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9103	b					腐食										
S	S	主桁	Mg	9103	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9104	d					腐食										
S	S	主桁	Mg	9104	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9105	d					腐食										
S	S	主桁	Mg	9105	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9106	d					腐食										
S	S	主桁	Mg	9106	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9107	d					腐食										
S	S	主桁	Mg	9107	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9108	d					腐食										
S	S	主桁	Mg	9108	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9501	d					腐食										
S	S	主桁	Mg	9501	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9501	e					その他	分類:(6)残留物									
S	S	主桁	Mg	9502	b					腐食										
S	S	主桁	Mg	9502	e					防食機能の劣化	分類:(1)									
S	S	主桁	Mg	9503	d					腐食										

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)			径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	主桁	Mg	9503	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9504	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	9504	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9505	d				腐食	
S	S	主桁	Mg	9505	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9506	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	9506	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9506	e				その他	分類:(5),(6)残留物
S	S	主桁	Mg	9507	d				腐食	
S	S	主桁	Mg	9507	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9507	e				その他	分類:(2),(5),(6)残留物
S	S	主桁	Mg	9508	b				腐食	
S	S	主桁	Mg	9508	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	主桁	Mg	9508	e				その他	分類:(5),(6)残留物
S	S	横桁	Cr	0101	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0102	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0103	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0104	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0105	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46′ 18.6″	終点側	緯度	35° 46′ 29.5″	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34′ 8.5″		経度	139° 33′ 58.2″		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	横桁	Cr	0106	b				腐食	
S	S	横桁	Cr	0106	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	横桁	Cr	0107	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0108	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0109	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0201	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0202	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0203	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0204	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0205	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0206	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0207	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0208	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0209	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0301	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0302	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0303	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0304	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0305	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46′ 18.6″	終点側	緯度	35° 46′ 29.5″	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34′ 8.5″		経度	139° 33′ 58.2″		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	横桁	Cr	0306	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0307	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0308	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0309	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0401	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0402	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0403	e				防食機能の劣化	分類:(1)
S	S	横桁	Cr	0404	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0405	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0406	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0407	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0408	a				NON	
S	S	横桁	Cr	0409	a				NON	
S	S	縦桁	St	0201	a				NON	
S	S	縦桁	St	0202	a				NON	
S	S	縦桁	St	0203	a				NON	
S	S	縦桁	St	0204	a				NON	
S	S	縦桁	St	0205	a				NON	
S	S	縦桁	St	0206	a				NON	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)			径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
						経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
S	S	縦桁	St	0207	a				NON	
S	S	縦桁	St	0208	a				NON	
S	S	縦桁	St	0301	a				NON	
S	S	縦桁	St	0302	a				NON	
S	S	縦桁	St	0303	a				NON	
S	S	縦桁	St	0304	a				NON	
S	S	縦桁	St	0305	a				NON	
S	S	縦桁	St	0306	a				NON	
S	S	縦桁	St	0307	a				NON	
S	S	縦桁	St	0308	a				NON	
S	S	縦桁	St	0401	a				NON	
S	S	縦桁	St	0402	a				NON	
S	S	縦桁	St	0403	a				NON	
S	S	縦桁	St	0404	a				NON	
S	S	縦桁	St	0405	a				NON	
S	S	縦桁	St	0406	a				NON	
S	S	縦桁	St	0407	a				NON	
S	S	縦桁	St	0408	a				NON	
S	C	床版	Ds	0101	d				漏水・遊離石灰	

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)					径 間 番 号		1		起点側		緯度		35° 46′ 18.6″		終点側		緯度		35° 46′ 29.5″		経度		139° 33′ 58.2″		橋梁ID		35.77183,139.56903	
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課					橋梁コード			KR-07								
工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類		分類																	
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位																					
S	C	床版	Ds	0101	d			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0102	d				漏水・遊離石灰																			
S	C	床版	Ds	0102	d		W=0.2	mm	(2)	床版ひびわれ																		
S	C	床版	Ds	0103	d				漏水・遊離石灰																			
S	C	床版	Ds	0103	d			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0104	c			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0105	c			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0106	c		W=0.1	mm	(1)	床版ひびわれ																		
S	C	床版	Ds	0107	c			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0108	c			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0201	a				NON																			
S	C	床版	Ds	0202	d				漏水・遊離石灰																			
S	C	床版	Ds	0202	d		W=0.2	mm	(1)	床版ひびわれ																		
S	C	床版	Ds	0203	c			(2)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0204	b			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0205	d				漏水・遊離石灰																			
S	C	床版	Ds	0205	d			(1)	床版ひびわれ																			
S	C	床版	Ds	0206	d				漏水・遊離石灰																			
S	C	床版	Ds	0206	d		W=0.1	mm	(1)	床版ひびわれ																		

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)					径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 46′ 18. 6″		終点側		緯度	35° 46′ 29. 5″		橋梁ID	35.77183,139.56903	
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課				橋梁コード		KR-07			
工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類											
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位														
S	C	床版	Ds	0207	b			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0208	b			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0301	a				NON												
S	C	床版	Ds	0302	c			(2)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0303	c			(2)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0304	b			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0305	c			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0306	d				漏水・遊離石灰												
S	C	床版	Ds	0306	d			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0307	b			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0308	b			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0401	d				漏水・遊離石灰												
S	C	床版	Ds	0401	d			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0402	d				漏水・遊離石灰												
S	C	床版	Ds	0402	d			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0403	a				NON												
S	C	床版	Ds	0404	c			(1)	床版ひびわれ												
S	C	床版	Ds	0405	d				漏水・遊離石灰												
S	C	床版	Ds	0405	d	W=0.1	mm	(1)	床版ひびわれ												

データ記録様式(その11) 損傷程度の評価記入表 (主要部材)	径 間 番 号	1	起 点 側	緯度	35° 46' 18.6"	終 点 側	緯度	35° 46' 29.5"	橋 梁 ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

[illegible]

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位			
B	S	支承本体	Bh	0101	d				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0101	e				防食機能の劣化	分類:(1)
B	S	支承本体	Bh	0102	d				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0102	e				防食機能の劣化	分類:(1)
B	S	支承本体	Bh	0201	d				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0201	e				防食機能の劣化	分類:(1)
B	S	支承本体	Bh	0202	d				腐食	
B	S	支承本体	Bh	0202	e				防食機能の劣化	分類:(1)
B	S	アンカーボルト	Ba	0101	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0102	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0201	a				NON	
B	S	アンカーボルト	Ba	0202	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0101	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0102	e	300×200	mm		うき	
B	C	沓座モルタル	Bm	0201	a				NON	
B	C	沓座モルタル	Bm	0202	e				変形・欠損	
R	S	高欄	Ra	0101	c				腐食	
R	S	高欄	Ra	0101	e				防食機能の劣化	分類:(1)
R	S	高欄	Ra	0401	c				腐食	

データ記録様式(その12) 損傷程度の評価記入表 (データ記録様式(その11)に記載以外の部材)					径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 46′ 18.6″		終点側		緯度	35° 46′ 29.5″		橋梁ID	35.77183,139.56903
									経度		139° 34′ 8.5″				経度		139° 33′ 58.2″			
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課				橋梁コード		KR-07		
工種	材料	部材種別			損傷程度			損傷 パターン	損傷の種類	分類										
		名 称	記号	要素番号	損傷程度の評価	定量的に取得した値	単位													
R	S	高欄	Ra	0401	e				防食機能の劣化	分類:(1)										
R	S	高欄	Ra	0401	c				変形・欠損											
R	S	防護柵	Gf	0201	a				NON											
R	S	防護柵	Gf	0301	a				NON											
R	C	地覆	Fg	0201	c	W=0.2	mm		ひびわれ											
R	C	地覆	Fg	0301	c	W=0.2	mm		ひびわれ											
R	S	伸縮装置	Ej	0101	c				腐食											
R	S	伸縮装置	Ej	0102	c				腐食											
R	A	舗装	Pm	0101	c				舗装の異常											
R	A	舗装	Pm	0201	c				舗装の異常											
D	S	排水ます	Dr	0101	a				NON											
D	S	排水ます	Dr	0102	a				NON											
D	S	排水ます	Dr	0103	a				NON											
D	S	排水ます	Dr	0201	a				NON											
D	S	排水ます	Dr	0202	a				NON											
D	S	排水ます	Dr	0203	a				NON											
D	S	排水管	Dp	0101	e				その他	分類:(6)排水不良										
D	S	排水管	Dp	0102	a				NON											
D	S	排水管	Dp	0103	a				NON											

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括					径 間 番 号		1		起点側		緯度	35° 46′ 18.6″	終点側		緯度	35° 46′ 29.5″	橋梁ID	35.77183,139.56903
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課			橋梁コード		KR-07	
工 種	材 料	部材種別			今回定期点検		点検日		2020年11月13日		前回定期点検		点検日		2015年9月1日			
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)				損傷の種類(程度)									
S	S	主桁	Mg	01	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				腐食(d),ゆるみ・脱落(c),防食機能の劣化(e),漏水・滞水(e),その他(落書き・不法占拠・シール材の脱落)(e)									
S	S	主桁	Mg	05	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				腐食(d),防食機能の劣化(e),漏水・滞水(e),その他(シール材の脱落)(e)									
S	S	主桁	Mg	91	腐食(d),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				腐食(d),防食機能の劣化(e),漏水・滞水(e)									
S	S	主桁	Mg	95	腐食(d),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(落書き,火災跡,残留物)(e),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				腐食(d),防食機能の劣化(e),その他(火災跡・残留物)(e),漏水・滞水(e)									
S	S	横桁	Cr	01	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				腐食(b),防食機能の劣化(e)									
S	S	横桁	Cr	02	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				その他(落書き)(e)									
S	S	横桁	Cr	03	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)													
S	S	横桁	Cr	06	腐食(b),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)													
S	S	横桁	Cr	08	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(NA),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)				その他(落書き)(e)									

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括					径 間 番 号		1		起点側		緯度 35° 46′ 18.6″ 経度 139° 34′ 8.5″		終点側		緯度 35° 46′ 29.5″ 経度 139° 33′ 58.2″		橋梁ID		35.77183,139.56903	
フリガナ 橋 梁 名		ヒノハシ 樋之橋			路 線 名		市道第7022号線			管理者		新座市都市整備部道路課			橋梁コード			KR-07		
工種	材料	部材種別			今回定期点検		点検日		2020年11月13日		前回定期点検			点検日		2015年9月1日				
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)						損傷の種類(程度)									
S	C	床版	Ds	00	ひびわれ(NA),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(d),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(d),うき(a),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(c)						漏水・遊離石灰(d),床版ひびわれ(d)									
A	C	縦壁	Ac	01	ひびわれ(d),剥離・鉄筋露出(c),漏水・遊離石灰(a),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(NA),うき(a),遊間の異常(a),その他(a),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)						ひびわれ(b),剥離・鉄筋露出(c)									
A	C	縦壁	Ac	02	ひびわれ(d),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),抜け落ち(a),補修・補強材の損傷(NA),床版ひびわれ(NA),うき(a),遊間の異常(a),その他(不法投棄)(e),定着部の異常(NA),変色・劣化(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),異常なたわみ(a),変形・欠損(a)						ひびわれ(d)									
B	S	支承本体	Bh	00	腐食(d),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),遊間の異常(a),支承部の機能障害(a),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a),沈下・移動・傾斜(a)						腐食(d),防食機能の劣化(e)									
B	C	沓座モルタル	Bm	00	ひびわれ(a),剥離・鉄筋露出(a),うき(e),支承部の機能障害(a),漏水・滞水(a),変形・欠損(e)						変形・欠損(e)									
R	S	高欄	Ra	00	腐食(c),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(e),補修・補強材の損傷(a),その他(a),変形・欠損(c)						腐食(c),防食機能の劣化(e),変形・欠損(c)									
R	S	防護柵	Gf	00	腐食(a),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),補修・補強材の損傷(a),その他(a),変形・欠損(a)						腐食(d),防食機能の劣化(e),変形・欠損(c)									
R	C	地覆	Fg	00	ひびわれ(c),剥離・鉄筋露出(a),漏水・遊離石灰(a),補修・補強材の損傷(NA),うき(a),その他(a),変色・劣化(a),変形・欠損(a)															
R	S	伸縮装置	Ej	00	腐食(c),亀裂(a),ゆるみ・脱落(a),破断(a),防食機能の劣化(a),遊間の異常(a),路面の凹(a),その他(a),漏水・滞水(a),異常な音・振動(a),変形・欠損(a),土砂詰まり(a)						その他(土砂詰まり・排水不良)(e)									

データ記録様式(その13) 損傷程度の評価結果総括	径 間 番 号	1	起点側	緯度	35° 46' 18.6"	終点側	緯度	35° 46' 29.5"	橋梁ID	35.77183,139.56903
				経度	139° 34' 8.5"		経度	139° 33' 58.2"		

フリガナ 橋 梁 名	ヒノハシ 樋之橋	路 線 名	市道第7022号線	管理者	新座市都市整備部道路課	橋梁コード	KR-07
---------------	-------------	-------	-----------	-----	-------------	-------	-------

[illegible]